



豊東小だより

令和4年3月24日学年末号
練馬区立豊玉東小学校
校長 梅津 靖子

皆が大樹と育てや 豊東っ子

副校長 渋谷 正芳

谷川俊太郎さんの詩「卒業証書」の最後に

「卒業証書の望遠鏡でのぞく きみの未来」とあります。

豊玉東小の子供たちの未来は、どのような未来なのでしょう。自由に思い描けるすてきな未来・夢。

ぜひ、未来を大切に、決してあきらめず、常に夢を持ち続けて歩み続けてほしいものです。人は誰でも無限の可能性をもっています。その可能性を引き出し、夢を実現するのに大切なことは努力することです。努力は地味で、努力したことがなかなか結果として現れないこともあります。でも、努力したことは絶対に無駄になりません。

「努力は根っこ」 大樹は、地中に深く広く根を張っています。根が小さければ大木を支えることができず倒れてしまいます。生きていくために必要な水も十分にとれません。大切な根っこです。私たちにとっての根っこは、努力し続けることと思います。

あゆみには、豊東っ子の努力、成長がたくさんありました。跳び箱が上手に跳べるように、跳んだ後振り返り何度も練習に励んで、綺麗に跳べるようになった子。困っている人がいると声をかけ、お手伝いをしていた子。たくさんの友達と元気に仲良く外遊びをしていた子。よく観察して、変化の違いに気付き、変化の要因をみんなに分かりやすく自分の考えを説明した子。等、369名の子供たち一人一人が、自分の目標を立ててこの一年頑張ってきました。頑張ることができたのもご家庭や町会等、様々な方の支えがあったからだと感じております。豊東っ子が日々成長して大樹となり、飛躍しているよう努めてまいります。

今年度もコロナ禍の中での教育活動に際し、保護者の皆様、地域の皆様、おやじの会の皆様には、様々な場面でご支援をいただきました。改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。来年度も豊玉東小学校をどうぞよろしく願いいたします。

「卒業証書」

谷川俊太郎

ひろげたままじゃ持ちにくいから
きみはそれをまるめてしまう
まるめただけじゃつまらないから
きみはそれをのぞいてみる
小さな丸い穴のむこう
笑っているいじめっ子
知らんかおの女の子
光っている先生のはげ頭
まわっている春の太陽
そしてそれらのもっとむこう
星雲のようにこんとんとして
しかもまぶしいもの
教科書にはけっしてのってはず
蛍の光で照らしても
窓の雪ですかしてみても
正体をあらわさない
そのくせきみをどこまでも
いざなうもの
卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来

<4月当初の行事予定>

- 5(火) 新6年入学式前日準備
- 6(水) 始業式 入学式
- 7(木) 4時間授業 給食(始)
- 8(金) 定期健康診断(始) 2~4年4時間授業 5,6年5時間授業
- 11(月) モジュール学習(始) 5,6年委員会活動
- 12(火) 1年生を迎える会 1年給食(始)
- 13(水) 避難訓練 保護者会(6年14:00 5年15:00)
- 14(木) 保護者会(4年14:00 3年15:00)
- 19(火) 保護者会(2年14:00 1年15:00)
6年全国学力・学習状況調査

<お知らせ>

飛沫防止ガード(児童用机)は、学校で預からせていただきます。

○春季休業中について

3/26~4/5、春季休業となります。3月中は、開放事業は行われています。春季休業中は、職員室や教室への入室はできません。また、平日は8時15分~16時45分に電話対応ができます。

※昨年度新型コロナ対応で追加した携帯電話は、3月中にて停止となります。ご理解・ご協力をお願いします。